

JUN JUN PAPER 117

じゅん矯正歯科クリニック

☎ 06-6266-0018 ✉ jun@jun-oc.com

じゅん矯正歯科クリニック 検索 詳細ウラ面へ

8 月にお配りした「じゅんじゅんペーパー115号」に【令和元年の夏、行きたいところ】というテーマで、スタッフそれぞれの夏の過ごし方について書いていますが、皆様は令和元年の夏をどのように過ごされましたか？患者さん

私は新聞に書いた願い「流しそうめんを食べたい！」を叶えるべく、「揖保乃糸」で有名な兵庫県たつの市にある「そうめんの里」に行ってきました。あいにく台風の接近で天候がすぐれない中で、通常は流しそうめんが行われる屋外が閉鎖されていたため、そうめんを流しながら食べることはできなかったのですが、それでも湯がきたてのおいしいそうめんをいただいて大満足でした。

ここでは流しそうめんを体験できるのはもちろんですが、そもそも「そうめんの里」はそうめんの歴史や製造工程を学べる資料館で、実際に

使われていた道具が展示されていたり、映像を観ることができたりして、「揖保乃糸がどうやって私たちの食卓に届くのかということまで」を詳しく知ることができ、そうめん好きの私にとって、思いがけず興味深い見学ツアーとなりました。今では工程の多くが機械化されているそうめん作りですが、昔の人は小麦粉と水を混ぜるところから全て手作業でそうめんを作っていたことには改めて驚かされました。

この時代に私たちがおいしいそうめんにありつけるのも、そういった職人さんたちのおかげなんですよ。今のそうめん作りが確立されるまで、どれだけたくさんの人の知恵や経験が積み重ねられたんだろうと先人の偉業に思いを馳せながら、来年こそは流しそうめんを食べたいと思っています。

じゅん矯正歯科クリニック 院長 阿部 純子



JUN-OC Staff talk
今月のテーマ

【 体育祭or文化祭での好きな競技や思い出 】



中学生の文化祭、3年生は演劇をするのが恒例でした。私のクラスは時代物の演目、衣装係のみんなと着付けを習ったのを覚えています。 @阿部

人前に立ったり、目立つのが嫌だったので体育祭も文化祭も目立たないよう、脇役に徹していました。 @田村



短距離走が得意だったので、体育祭のリレーには必ず参加していました。肉離れをおこしながらアンカーを走ったこともあります(笑) @平松

体育館のステージにて行われる高校の文化祭の後夜祭で、カラオケ大会や先輩達のバンド演奏を部活の合間？サボって？見に行っていたような記憶が... @西



皆さんの「体育祭or文化祭の思い出」こっそり教えてください！

課題図書 26 冊目

皆さんと一緒に本を読んで、感想をシェアしませんか？

課題図書 27 冊目



「和菓子のアン」 光文社文庫
坂本 司(著)

選出理由

阿部(院長)選出

今回は、GCオルソリーの黒田さんが推薦して下さいました。



スタッフ感想

私も学生の頃にデパートでアルバイトをしたことがあったり、「あんちゃん」のようにポッチャリ体型がコンプレックスだった頃があったので、なんだか懐かしい気持ちになりながら読みました。

高校生の頃に和菓子屋さんでアルバイトしていたことを思い出しました。アンちゃんみたいに和菓子に興味は持てずなんとなく働いていました。この本を読み、和菓子には季節や行事、冠婚葬祭などいろいろな意味が込められていると知り、楽しく読み進めることができました。

この本は、和菓子の名前に込められている意味がたくさん知れて、その和菓子を買っていく人たちの理由をお客さんとの会話で謎を解いていったりと楽しく読めました。



「嘘を愛する女」 徳間文庫
岡部 えつ(著)

選出理由

西(受付)選出

昨年1月に長澤まさみさんと高橋一生さん出演で公開された映画のノベライズ本です。ずっと気になっていたので選びました。本作には題材となった事件があるそうです。

スタッフ感想

この本は映画化された本だったので、主人公などを演じた俳優さんや女優さんに置き換えて読み始めました。読み始めてすぐに「きっちゃん」が倒れてしまい、この先はどんな話になるのだろうと思いました。きっちゃんにとったら隠したい嘘だったのかもかもしれませんが、由加利にとったら知れて良かった嘘かなと思いました。

もし自分が信じていた人が実在せず、全て嘘だと知ったら、悲しさよりも怒りの方が先に湧く気がします。たぶん由加利が桔平のことを諦めずに調べようとしたのには、桔平を信じたい気持ちはもちろんだが、桔平を信じた自分と一緒に過ごした時間や気持ちを信じたかったからではないかなと思います。2人のこれからが幸いに包まれるものであってほしいなと思うばかりです。